

事業報告書			
医療法人番号		1260005001578	
報告期間	自	令和3年4月1日	
	至	令和4年3月31日	
1 事業報告書の概要			
	(1) 名称	医療法人 自由会	分類①から③のそれぞれの項目（③は社団のみ。）について、該当するものをリストから選択すること。（会計年度内に変更があった場合は変更後。） 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
	分類①	社団（出資持分なし）	
	分類②	特定医療法人	
	分類③	基金制度不採用	
	(2) 事務所の所在地	都道府県 岡山県	
		市区町村 岡山市南区	
		町名・番地 東畦767番地3	
		建物名	
		従たる事務所の記載はこちら	
	(3) 設立認可年月日	昭和62年11月1日	
	(4) 設立登記年月日	昭和62年11月7日	
	(5) 理事長の氏名	姓 橋本	
		名 俊明	
		役員及び評議員の人数	役員8名 評議員12名
	役員及び評議員	記載はこちら	
2 事業の概要			
	(1-1) 本来業務（病院、診療所）	記載はこちら	
	(1-2) 本来業務（介護老人保健施設、介護医療院）	記載はこちら	
	(2) 附帯業務	記載はこちら	
	(3) 収益業務	記載はこちら	
	(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら	
	(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はこちら	(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。
	(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はこちら	
	(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設	記載はこちら	
	(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はこちら	全ての指定内容について記載しても差し支えない。
	(9) その他	記載はこちら	当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）

[illegible]

事業報告書			
1-(5) 役員及び評議員			
役職	姓	名	備考
理事	橋本	俊明	医療法人自由会理事長
理事	西崎	進	こうなんクリニック管理者
理事	宮森	政志	岡山光南病院管理者
理事	橋本	健二	理事長の次男・岡山光南病院副院長
理事	有森	真希	医療法人自由会本部長
理事	山田	賢司	社会福祉法人敬友会常務理事
監事	宮崎	栄一	公認会計士・税理士
監事	中野	正人	税理士
評議員	畑野	比呂美	経営有識者（社会保険労務士法人代表）
評議員	西谷	武義	医療を受ける者（東睦学区連合町内会長）
評議員	川口	隆志	医療を受ける者（行政書士）
評議員	牧野	篤史	老人保健施設施設長（社会福祉法人敬友会理事）
評議員	重歳	正和	医師（医療法人しげとし内科小児科医院管理者）
評議員	矢部	俊太郎	医師（やべ内科クリニック管理者）
評議員	小池	彩子	薬剤師（岡山赤十字病院）
評議員	伊藤	耕治	薬剤師（株式会社エム・エス経営企画サンヨー薬局）
評議員	山本	近信	医療を受ける者（東睦中丁場町内会長）
評議員	對中	史朗	社会福祉士（社会福祉法人敬友会理事）
評議員	松本	友子	看護師（社会福祉法人敬友会理事）
評議員	大倉	崇	経営有識者（社会福祉法人敬友会職員）

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第46条の4第1項参照）





事業報告書			
2-(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務）			
種類又は事業名	委託管理	実施場所	備考
こうなん訪問看護ステーション		岡山県岡山市南区東畦651番地19	訪問看護・訪問リハビリ
メディカルフィットネスこうなん		岡山県岡山市南区東畦651番地19	健康増進施設
リハビリステーションこうなん		岡山県岡山市南区東畦651番地19	通所リハビリ
こうなんクリニック在宅介護支援センター及び居宅会議支援事業所		岡山県岡山市南区東畦651番地19	在宅介護支援
ほほえみ保育園		岡山県岡山市南区東畦651番地19	小規模型事業所内保育事業
こうなん訪問看護ステーション介護職員養成研修事業		岡山県岡山市南区東畦651番地19	喀痰吸引3号実地研修

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を委託管理の欄に記載すること。

[illegible]

## 事業報告書

2-(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

日付	議決又は同意した事項
令和3年5月24日	令和2年度決算報告の承認
令和3年6月28日	岡山光南病院・こうなんクリニック増改築契約承認の承認
令和3年8月30日	評議員変更対応の承認
令和3年11月29日	評議員退任・新任の承認
令和4年3月22日	理事・監事・評議員改選、重任の承認
令和4年3月22日	役員報酬の承認
令和4年3月22日	定款変更の承認
令和4年3月22日	令和4年度事業計画及び収支予算の承認
令和4年3月22日	岡山光南病院新棟3階備品等購入業議の承認
令和4年3月22日	理事長・副理事長・常務理事予選の承認

注) 2-(5)、2-(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

2-(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

[illegible]

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。  
医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

医療機関間の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

[illegible]

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っているか、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

2-(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

[illegible]



2-(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

[illegible]

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

## 2-(9) その他

[illegible]

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式 2

法人名医療法人自由会

※医療法人整理番号00080

所在地岡山県岡山市南区東畦767番地3

財 産 目 録  
(令和 4 年 3 月 31 日現在)

1. 資 産 額	2,365,173 千円
2. 負 債 額	284,810 千円
3. 純 資 産 額	2,080,363 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	1,630,659
B 固 定 資 産	734,514
C 資 産 合 計 (A + B)	2,365,173
D 負 債 合 計	284,810
E 純 資 産 (C - D)	2,080,363

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人 自由会  
所在地 岡山県岡山市南区東畦 7 6 7 番地 3

※医療法人整理番号 \_\_\_\_\_

貸借対照表  
令和4年3月31日 現在

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	1,630,659	I 流動負債	156,992
現金及び預金	1,394,811	支払手形	
事業未収金	231,536	買掛金	923
有価証券	0	短期借入金	
たな卸資産	3,820	未払金	78,508
前渡金	0	未払費用	6,182
前払費用	1,279	未払法人税等	19,055
その他の流動資産	-789	未払消費税等	4,542
		前受金	1,220
		預り金	6,672
		前受収益	
		その他引当金	39,888
		その他の流動負債	
II 固定資産	734,514	II 固定負債	127,817
1 有形固定資産	671,565	医療機関債	
建物	141,456	長期借入金	
構築物	25,079	繰延税金負債	
医療用器械備品	15,845	その他引当金	53,517
その他の器械備品		その他の固定負債	74,300
車両及び船舶	4,954		
土地	306,145		
建設仮勘定	134,786		
その他の有形固定資産	43,297		
		負債合計	284,810
		純資産の部	
		科目	金額
		I 基金	2,080,363
2 無形固定資産	21,580	II 積立金	
借地権	15,715	代替基金	
ソフトウェア	4,724	繰越利益積立金	2,009,363
その他の無形固定資産	1,139	その他積立金	71,000
3 その他の資産	41,368	III 評価・換算差額等	
有価証券		その他有価証券評価差額金	
保有医療機関債		繰延ヘッジ損益	
その他長期貸付金			
役職員等長期貸付金			
長期前払費用			
繰延税金資産	40,791		
その他の固定資産	577		
		純資産合計	2,080,363
資産合計	2,365,173	負債・純資産合計	2,365,173

(注) 1. 表中の固定された勘定科目については、変更しないこと。

法人名 医療法人 自由会

医療法人番号

所在地 岡山県岡山市南区東畦 7 6 7 番地 3

損 益 計 算 書

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

(単位：千円)

科目		金 額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			1,112,724
2 事業費用			
(1) 事業費	877,563		
(2) 本部費	90,052		967,615
本来業務事業利益			145,110
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			270,955
2 事業費用			261,872
附帯業務事業利益			9,084
C 収益業務事業損益			
1 事業収益			
2 事業費用			
収益業務事業利益			0
事業利益			154,193
II 事業外収益			
受取利息	14		
その他の事業外収益	1,288		1,302
III 事業外費用			
支払利息			
その他の事業外費用	89		89
経常利益			155,406
IV 特別利益			
固定資産売却益			
その他の特別利益			0
V 特別損失			
固定資産売却損			
その他の特別損失	4,328		4,328
税引前当期純利益			151,078
法人税・住民税及び事業税	31,956		
法人税等調整額	-4,561		27,395
当期純利益			123,683

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること（自動表示）。

2. 表中の勘定科目については、変更しないこと。

3. 表中の選択可能な勘定科目については、プルダウンにより適切な勘定科目を選択すること。

リストにない勘定科目がある場合は、リスト中の「その他〇〇」を選択すること。

様式5

法人名 医療法人 自由会

※医療法人整理番号				
-----------	--	--	--	--

所在地 岡山県岡山市南区東畦767番地3

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

## 様式6

# 監事監査報告書

医療法人自由会

理事長 橋本 俊明 殿

私たちは、医療法人自由会の令和3年会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

### 記

### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年5月16日

医療法人自由会

監事 宮崎 栄一

監事 中野 正人